

## 海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成23年12月13日  
大分県農林水産研究指導センター  
水産研究部

県水産研究部の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日：12月5-7日

## 【海況】

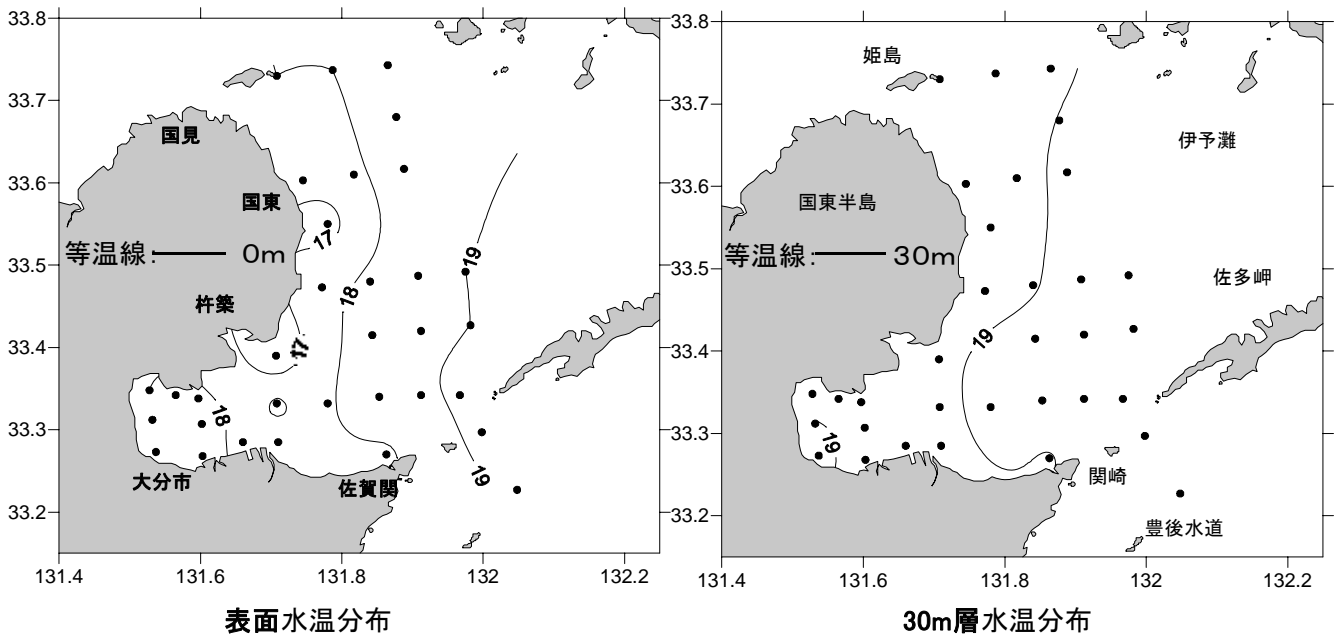
(別府湾の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	18.0	- 3.6	+ 0.5	+ 0.2
	底層(-30m)	18.9	- 3.4	+ 1.1	+ 1.0

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	18.2	- 3.0	+ 0.7	+ 0.5
	底層(-30m)	19.1	- 2.8	+ 0.5	+ 1.3

(水温分布)



## 「海況概要」

別府湾・国東半島沖合の表層水温は16~19°C台を示した。  
別府湾では、平年並み(+0.2°C)、国東半島沖合では平年より0.5°C高めであった。  
水深30m層は18~19°C台を示し、別府湾では平年より1.0°C高め、  
国東半島沖合では、平年より1.3°C高めであった。

(黒潮情報:海上保安庁)

12月11日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は23°Cを示し、前年並み。  
黒潮は都井岬は著しく離岸、足摺岬沖でやや離岸している模様。

## 【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

S23-12号

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度		
12/5	10:55	st. 20付近	小	多	B	濃	19.0	34
12/5	11:56	st. 21付近	中	1	0-10	濃	16.0	10

\* 反応水深のうち、Bは底

